

教員名	岡田知之	所属学科	経済学科
<p><b>【ゼミでは何を学ぶのか】</b></p> <p>ゼミと取り扱う内容は、経済学の理論分野の基礎となるミクロ経済学やマクロ経済学が中心となります。</p>			
<p><b>【どのように学ぶのか】</b></p> <p>中学や高校では、授業でさまざまな科目を習い、試験で理解の程度が評価されたのではないのでしょうか。しかし、試験で高得点をとったからといって、十分に理解できているとは限りません。また、試験で高得点をとれるからといって、試験で問われた内容を他人にわかりやすく説明できるとは限りません。</p> <p>ゼミでは、（試験で効率的に高得点をとるための対応としてしばしば行われる）重要度が高い項目を断片的に理解することを目指すのではなく、（たとえ重要度が高くない項目であっても）自分なりの理解の仕方でもよいので、矛盾のないかたちで体系的に理解することを目指します。さらに理解した内容を、第三者に対し、必要に応じて具体的な例を挙げながら、わかりやすく説明できるようになる能力を養うことを目標とします。</p> <p>基本的には、報告者が担当箇所の発表とその発表に関する質問への対応を行うという形で、ゼミが進められる予定です。報告者は、できるだけ自分の言葉で説明することが求められ、また質問にも臨機応変に対応することが求められます。経済学を学ぶとともに、自分なりに理解し、それを第三者に説明する力を養うことが、このゼミの目標となります。</p>			
<p><b>【学んだことはどのように生かせるのか】</b></p> <p>社会人になると、学生時代以上に「説明」することが求められる機会が増えると思います。ゼミで、自分で理解し、第三者に説明する力を養うことができれば、「説明」することが求められた際に役立つのではないかと思います。</p>			
<p><b>【おすすめの入門書・基本テキスト】</b></p> <p>伊藤元重『はじめての経済学（上）』日本経済新聞社（2004年）</p> <p>伊藤元重『はじめての経済学（下）』日本経済新聞社（2004年）</p>			
<p><b>【まだ見ぬ君へのメッセージ】</b></p> <p>大学での四年間は、自由に時間を利用できる貴重な時期だと思います。バイトやサークル活動を行うことも悪くはありませんが、できればゆとりのある時間をじっくりと考えることに使っていただければと思います。</p>			